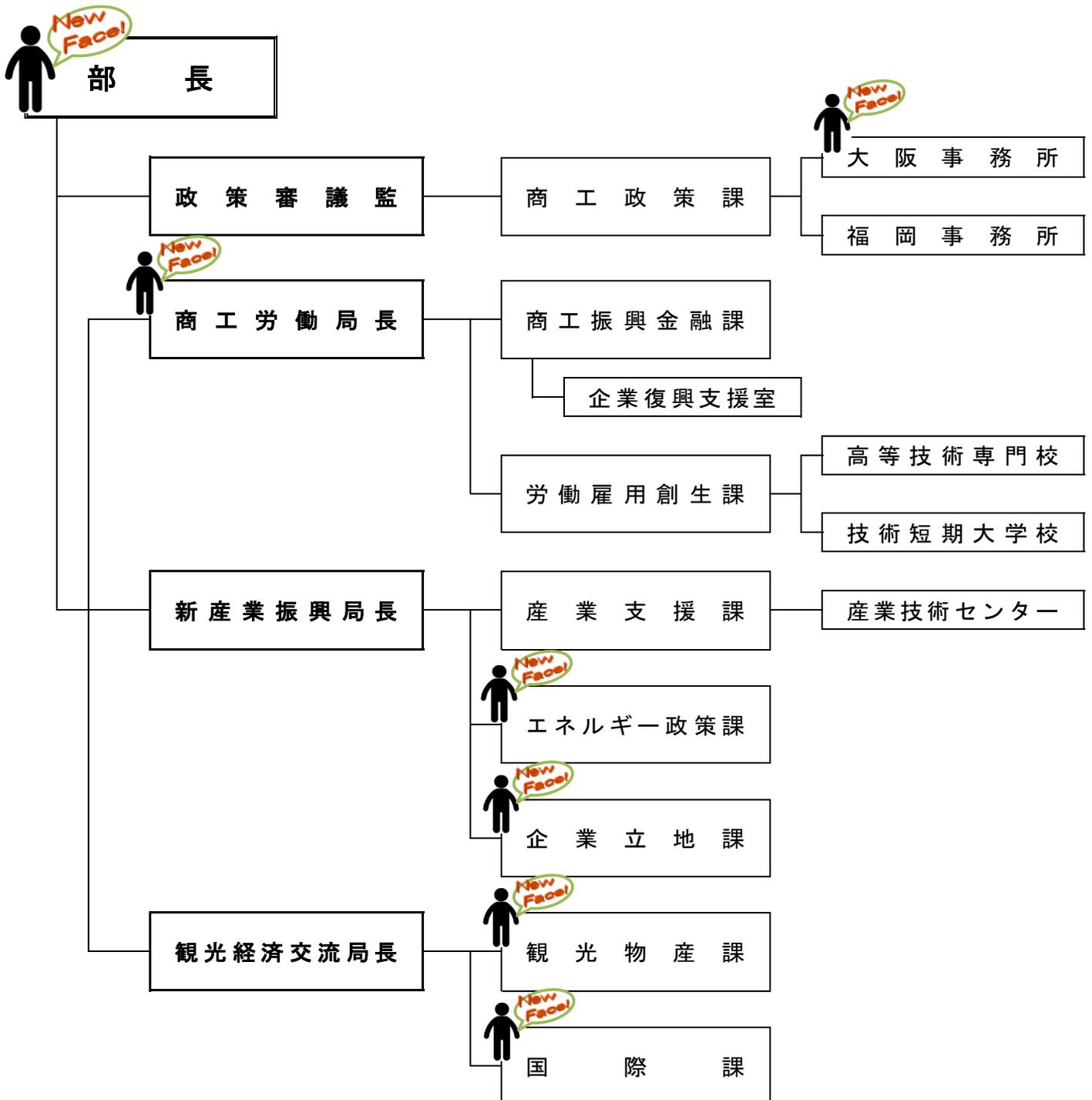


くまもと夢づくりマガジン

第114号(2018年4月発行)

今号は、平成30年度の商工観光労働部を紹介します！！

平成30年度の組織体制





商工観光労働部長

磯田 淳 (いそだ あつし)

●これまでの勤務部署

大学を卒業後、情報関連会社勤務を経て、熊本県庁に入庁しました。広報課、地域づくり推進室、企業立地課、大阪事務所、国際課、くまモングループなど、熊本を対外的にプロモーションする部署での「営業活動」を多く経験してきました。

●抱負

社会人のスタートを切った時に会った「自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えよ」という言葉を、今も座右の銘としています。明るく元気に新たなことにチャレンジする組織風土を醸成し、震災からの復旧・創造的復興を着実に進めながら、熊本の未来を切り開く産業の振興、産業人材の育成、交流人口の飛躍的な拡大による地域創生などに積極果敢に挑戦して、県経済の発展に寄与していきたいと思えます。どうぞよろしくをお願いします。

●趣味

右肩上がりの体重に危機感を覚え、昨年ジムでランニング始めました。1年で10キロの減量に成功し、熊本城マラソンも完走することが出来ました。改めて「50代後半になっても、チャレンジすれば、成し遂げられるんだ!」と思ったところです。山歩きや鉄道に乗ることも大好きです。また、就寝前の短時間でも読書の時間が何よりの癒しタイムです。

商工労働局長

吉永 明彦 (よしなが あきひこ)

●これまでの勤務部署

そもそも県職員の振り出しが商工観光労働部企業誘致対策室というところでした。その他、通商産業省(いまの経済産業省)出向、商工政策課、前任の大阪事務所が商工との縁で、それ以外は総務、土木、企画、知事公室等、渡り歩きましたが、どちらかといえば企画が長いですかね。

●抱負

蒲島県政折り返し点であり、地震から2年経過し、創造的復興の正念場の時期。経済の再生なくして熊本の復興なし。その意味で、商工労働局が所管する分野は要ではないかと思えます。事業の遂行に当たってはいかに県民の目に見、耳に聞こえるようにするかが重要だと思えます。折角の職員の皆さんの努力を縁の下の力持ちで終わらせることなく、積極的に外向けにパブリシティできればと思っています。

●趣味

「読書と音楽鑑賞」と書くといかにもつまらないおじさんみたいに思われるかもしれませんが、いずれもディープで半端じゃありません。本は熊本地震の際、家中、本が散乱して足の踏み場もなくなったほどの膨大な蔵書数を誇り(地震当時大阪事務所に単身赴任していたので、専ら妻が迷惑したのですが)、音楽はクラシックからパンクまで多岐に亘ります(そのうち、モーツァルトとローリングストーンズに特にはまっています)。





エネルギー政策課長

坂本 公一（さかもと こういち）

●これまでの勤務部署

3月まで県北広域本部総務部長を2年間務め、総勢200人を超える職員の人事管理や管内市町村の地方創生の取組みの支援などを担当していました。

これまでは、主に市町村課や環境生活部が長く（いずれも通算8年）、特に市町村課で市町村の行政運営の支援に携わった経験は今でも私の仕事のベースになっています。

●抱負

入庁32年目にして初めて商工観光労働部に配属され、ちょっと驚きましたが、仕事の中身は以前在籍していた環境部門とも関わりがあり、スムーズに仕事に入っていけそうな気がしています。エネルギー政策というと、国の政策というイメージがあるかもしれませんが、再生可能エネルギーの普及促進など県民の暮らしや産業活動を支えるエネルギーの安定供給などで担える部分をしっかり進めていきたいと思えます。課題も多いようですが、まずは風通しの良い職場づくりを念頭において、課員の皆さんと力を合わせて取り組んでいきます。

●趣味

もともと運動は得意ではありませんが、体を動かすのは好きです。小学生の頃からサッカーを始め、入庁後も若かりし頃は県庁サッカー部に在籍していました。しかし、膝のケガでリタイアしてしまい、今は、ジョギングで体力と体型を維持しています。たまにマラソン大会にも出場しており、まずは昨年痛めたふくらはぎのケガを治して、いろいろな大会にチャレンジしたいと思っています。

企業立地課長

深川 元樹（ふかがわ もとき）

●これまでの勤務部署

3月まで農林水産政策課に在籍し「稼げる農林水産業」に尽力してきました。4月からは企業誘致をメインに「儲かる商工業」に邁進したいと思います。因みに商工関係は通算9年目、以前は中小企業診断士の資格も持っていました。

●抱負

H29年度は多くの企業の皆様方に熊本を選んでいただき、過去最高の誘致件数46件を達成することができました。H30年度も企業の皆様方に熊本を選んでいただけるよう、課員一同となって誠実な対応とお客様第一のフォローを展開していきたいと思えます。

また、熊本県の特徴は、市町村と県が非常に強い連携で企業の皆さま方を御支援しているところです。これまで以上に市町村の方々と強力なタッグを組み、熊本の産業振興と県内一円への波及、そして地域の定住促進につながる取組みに努めて参ります。

●趣味

5～6年前まではCB750FBで九州内をツーリングしていましたが、今は休みの日にたまに山登りしています。

昨年5月に11歳の愛犬（パピヨン）をガンで亡くし、少しペットロスです（泣）。





観光物産課長

上田 哲也 (うへだ てつや)

●これまでの勤務部署

入庁して丸28年が過ぎましたが22年間を商工観光業務に携わってきました。もう他の部署では使い物になりません(笑)。製造業関係に8年、観光物産関係に9年、部の総括業務に5年在籍し、県庁本館7Fにしか生息出来なくなりました。

●抱負

旅はドラマです。旅先での様々な出来事は旅人の心に感動を刻み、その記憶が家族や友人等に伝えられ、旅先のイメージとして定着するものではないかと思います。

最近はSNSに象徴される発信手法の多様化・匿名化、仮想空間による疑似体験の容易性など旅先をPRする手法は溢れるほど存在し、何がヒットして熊本を旅行先に選んでくれるか誰にも分かりません。

こうした正解は無いけど自由度が高い仕事にはやりがいを感じる性分なので、世の中の動きと空気を感じ取りながら、チーム全員で汗をかき知恵を絞っていきたいと思います。

●趣味

- ①お笑い ツービート、ダウンタウン、柳沢慎吾、サンドイッチマンが好きです。
- ②格闘技 S49の猪木 vs タイガージェットシンの腕折りマッチ以来、プロレスに夢中です(特にU系)。
- ③映画 チャイナタウン(ジャック・ニコルソン主演)がベストムービーです。最近ではゴーンガール(ベン・アフレック主演)がイチ推しです。
- ④音楽 小学2年で洋楽に目覚め、中学1年生からポール・ウェラーをリスペクトしています。

国際課長

波村 多門 (はむら たもん)

●これまでの勤務部署

商工観光労働部は、平成7年度の商工政策課を皮切りに、雇用対策室、くまもとブランド推進課、国際課に勤務していました。3月までは、八代市の政策審議監として、派遣されていた。



●抱負

ホームタウンだと思っている商工観光労働部に7年ぶりに帰ってきました。国際課は、以前よりも、業務範囲も組織も進化拡大していました。インバウンドをはじめとした海外ビジネスを推進し、県民の機運を盛り上げるような成功例を、一つでも多く、作りあげて行きたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

●趣味

ガーデニングで気分転換をしています。芝生を刈った後は、清々しい気分になります。スポーツは、ダイエットのために、テニスを続けていますが、上手くなりません。



大阪事務所長 手島 伸介 (てしま しんすけ)

●これまでの勤務部署

これまで商工観光労働部での勤務経験はありません。
昔、地域政策課で新幹線くまもと創り(KANSAI 戦略)をやっていたので大阪に来たのでしょうか???最近
は、企画振興部の文化企画・世界遺産推進課(課名長い)、
教育庁の文化課(課名短い)でした。文化の薫りがしな
い私がいたのが不思議です。

●抱負

これまでの蓄積もなく、なんか良くわかりませんが頑張ります。
大阪事務所は県外なので、県民直接というより、熊本の創造的復興と発展のために取り組む皆さんの仕事を大阪という場所でサポートし、発信していくのかなと勝手にイメージしています。大阪出張の際は、お気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。

●趣味

特にないのですが、前の仕事の性格上、寺社仏閣・仏像等に興味があるので、そういったところを巡るのを趣味にしようと思います。また、さらに太るのが心配なのですが、安くて美味しいモノの「発掘」も予定しています。なお、お酒は弱いので嫌いです(笑)。

▲目次へもどる



お知らせ・募集

「くまもと夢づくりマガジン」にどしどしご提案ください！！

「〇〇〇のような内容を追加して欲しい」「△△△の内容についてもっと知りたい」「□□□のようになると、もっとメルマガが良くなる」など、皆さまのご提案や記事に対する意見・感想がありましたら下記アドレスに、どしどしお寄せください。提案等は今後のメールマガジンの作成に反映させていきたいと考えています。

また、新規配信を希望される方も下記アドレスにメールアドレス、氏名、住所、電話番号を記載のうえ、お申し込みください。お待ちしております。

◆熊本県商工観光労働部メールマガジン「くまもと夢づくりマガジン」

発行元 熊本県商工観光労働部
住 所 〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18-1
TEL 096-333-2313
E-MAIL shoukouseisaku@pref.kumamoto.lg.jp



▲目次へもどる